

参考文献

- Heart Rate Variability standards of measurements, physiological interpretation and clinical use.
Task Force of the European Society of Cardiology and the North American Society of Pacing and Electrophysiology
(European Heart Journal 1996, 17,354-381).
- Geophysical Hazard for Human Health in the Circumpolar Auroral Belt : Evidence of a Relationship between Heart Rate Variation and Electromagnetic Disturbances. Natural Hazards 2001, 23: 121-135.
- Autonomic dysfunction in dizzy patients revealed by pulse analysis. Equilibrium Res 2010, 69(4) 207-212.
- Relationship between periodontal condition and arterial properties in an adult population in Japan. Oral Diseases 2010, 16, 781-787.
- Heart rate Variability(HRV) analysis using simultaneous handgrip electrocardiogram and fingertip photoplethysmogram. AISS 2013, 5,13:164-170.
- New aging index using signal features of both photoplethysmograms and acceleration plethysmograms. Healthcare Informatics Research 2017, 23(1):53-59.

製品構成



オプション



仕様

● 本体
製品名：パルスアナライザープラスビュー
モデル名：TAS9VIEW (RW)
電源：AC100V 50/60Hz
ACアダプター：DC5V 2A
脈拍測定範囲：40 ~ 200 bpm
脈拍測定精度：±2bpm 脈波測定精度：±5%
外形寸法：W217×H45×D75mm
重量：約 300 g (本体)

● 推奨パソコン
対応 OS : Windows® 10
CPU : Intel Core i5 以上 メインメモリ : 8GB 以上
ハードディスク空容量 : 500GB 以上
ディスプレイ : 1920×1080 ピクセル以上
インターフェイス : USB ポート
インターネット環境 (プログラムインストールのため)

※パソコンによっては正常に動作しない場合もあります。

一般医療機器・特定保守管理医療機器 脈波計 届出番号 13B3X00442100002
※外観・仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。



株式会社YKC

〒102-0076 東京都千代田区五番町 12 - 4 - 402
TEL : 03-3239-8431 FAX : 03-3239-8432
E-mail : mail@ykgroup.com
www.ykgroup.com

(株)YKCは「予防医学を通してひとと社会の健幸に貢献します」という理念の基に、医療や健康に役立つ商品を企画・開発しております。

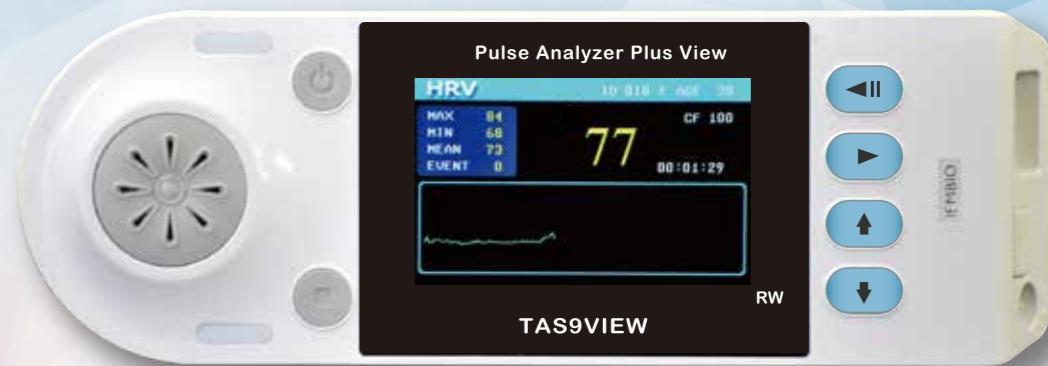
※本カタログの画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。※ This cover has been designed using resources designed by Kjarpargeter / Freepik 220817Y

HRV自律神経分析・APG末梢血流循環分析

パルスアナライザープラスビュー

TAS9VIEW

タスナインビュー RW



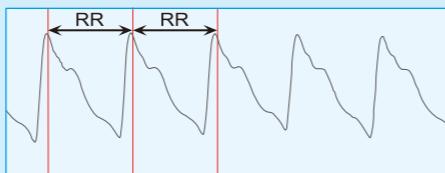
自律神経分析 (HRV) と末梢血液循環分析 (APG) の2つの測定が簡単に。研究領域や臨床現場でご活用できます。

本器は末梢血管の容積の変化を脈波 (PPG) と捉え、加速度脈波 (APG) に変換し、末梢血液循環分析(血管老化度)を、また脈波の波高の間隔のピークから高精度に脈拍を抽出し、その変化を分析することにより自律神経分析 (心拍変動 HRV : Heart Rate Variability) ができます。研究分野はもちろん、治療／投薬／心理療法／施術／運動／香りなどの効果を生理指標や感性指標として定量的に可視化できます。患者さんの健康状態のベースラインの把握や一次スクリーニング、治療のモニタリング、カウンセリングなどで有効的な活用ができます。



HRV 自律神経分析

脈拍(心拍)変動(R-R間隔)を時間領域と周波数領域で分析
低周波数(LF)→交感・副交感神経 高周波数(HF)→副交感神経



分析項目

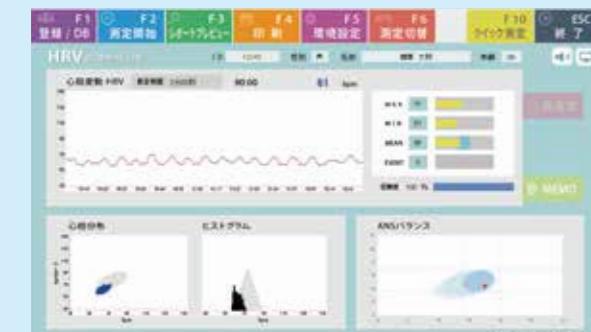
- 自律神経活動度 (SDNN)、肉体疲労度 (PSI)
- 自律神経バランス (LF/HF)
- 交感・副交感神経活性度 (TP, LF, HF パワー)
- ストレス抵抗力

など

全ての生の RRI 値を CSV に保存及び測定結果をエクセルへ変換

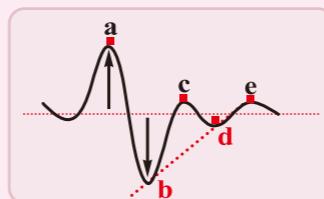
データフィルター機能 (外れ値の修正)

データベースの統合 (複数の測定データを統合)



APG 末梢血液循環分析

心拍動による指先(末梢)血管の容積の変化(PPG)を波形で描写
指先の細動脈の容積の変化を加速度脈波(APG)で分析



分析項目

- 末梢血管健康度
- 血管の老化速度
- 血管推定年齢
- 平均波形タイプ

など

APG・PPG 波形のポイントを数値化 (CSV 保存)

保存した数値 (CSV) から波形を描写可能

加速度脈波をマニュアル分析・保存



Selfcheck

セルフチェック

患者さん自身で測定→結果レポートの印刷まで可能

年齢を選択して、あとは画面の指示にしたがって測定をするだけ

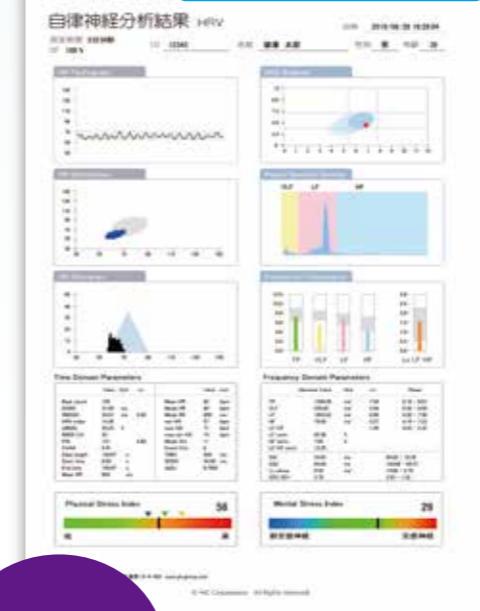
HRV 测定、APG 测定、同時測定も可能

オートフィルター機能 (健康測定会・イベントで便利)

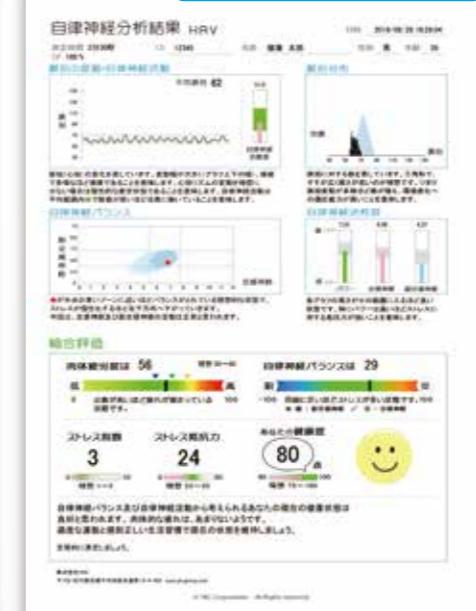


3種類のレポート

HRV 専門向けレポート



HRV 一般向けレポート



APG レポート



TAS9VIEW
の特長

1台で2つの測定・分析ができる

自律神経バランス測定(HRV)と血管老化度(APG)

コンパクトサイズ・操作も簡単

持ち運びが容易、使いやすいソフト

充実したデータベース

履歴管理やデータ統合、データエクセルへ簡単変換
生のデータも出力可能 (RRI, APG, PPG)

HRV と APG 同時測定・出力

HRVの測定時にAPGの測定も同時にでき、結果レポートも印刷

本体のみでも測定・保存可能

本体メモリーに保存、測定後にPCへ移動・統合が可能

生活指導やカウンセリングに活用しやすい

結果の内容を見やすく工夫してあるので課題発見や改善点を指導しやすい

活用例

大学・医療機関 現場での活用

- 介入研究等の評価、生理・感性指標の計測など
- 患者さんの心身の状態の把握のため
- 治療効果の確認、介入研究の評価機器として
- 保健指導・カウンセリング・かかりつけ薬局での健康相談に
- 運動・美容・健康支援施設での評価及びカウンセリングに
- 企業でのストレス・メンタルヘルスの測定・分析・指導に
- 働く人の健康管理ツールとして

曖昧を明確に見える化 → 気づき → 行動変容へ